10. 外形寸法(単位mm)

ELMO 株式会社 エルモ社

ビジュアル・コミュニケーションをシステムで提案

本　社	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)811-5131〒467
東京本部	東京都港区三田3丁目7番16号	☎(03)3453-6928〒108
東京営業所	東京都港区三田3丁目7番16号	☎(03)3453-6471〒108
横浜営業所	横浜市保土ヶ谷区岩井町11番地ダイアナプラザ保土ヶ谷4階	☎(045)333-9142〒240
大阪営業所	大阪市中央区東高麗橋2番4号	☎(06) 942-3221〒540
名古屋営業所	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎(052)824-1571〒467
九州営業所	福岡市博多区下川端町10番10号	☎(092)281-4131〒812
北海道営業所	札幌市北区北12条西2丁目4番地	☎(011)717-7221〒001
仙台営業所	仙台市青葉区中央4丁目10番14号エノトセーフビル1階	☎(022)266-3255〒980
広島営業所	広島市中区中町8番12号広島グリーンビル5階	☎(082)248-4800〒730
海外現地法人	デュッセルドルフ、トロント、ニューヨーク	

6X1NCXE01 (A)

ELMO

カラーCCTVシステムコントロールユニット SC-825

取扱説明書

株式会社 エルモ社

安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「安全上のご注意」および製品(本機)への表示では、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。別刷りの取扱説明書と共に、ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

△は、注意(警告を含む)を示します。
具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「感電注意」を示します。

⃠は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「分解禁止」を示します。

●は、強制(必ずすること)を示します。
具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。
左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜け」を示します。

⚠警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に、ご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる家庭ではご注意ください。)

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。

万一、機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に、交換をご依頼ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは、外さないでください。感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

機器を改造しないでください。
火災・感電の原因になります。

機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

機器に水が入ったり、ぬらなさないようにご注意ください。
火災感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因になります。(特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。)

⚠警告

機器本体の電源コンセント（電源出力）は表示されている電力容量（電流容量）を越える接続をしないでください。
火災の原因となります。

禁止

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）

禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

禁止

風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、ほこりをとってください。
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。

注意

⚠注意

湿気やほこりの多い場所には置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
機器をあおむけや横倒し、逆さまにする。
押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
じゅたんや布団の上に置く。
また、機器の設置は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。

禁止

機器に乗らないでください。(特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。)倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

禁止

機器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

⚠注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

禁止

移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、移動してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜け

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となります。

プラグを抜け

機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜け

設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。

注意

購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

注意

愛情点検

●長年ご使用の機器の点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか

●電源スイッチを入れても映像が出ない。
●コードを動かすと通電しないことがある。
●映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源スイッチを切っても、映像が消えない。

ご使用を中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

１．主な特長

お求めいただいた、コントロールユニットSC−825は、別売のカラーCCDカメラSN403、TSN403、TSN273E、TSN273、TFN273、モニターテレビ等により集中的なシステムを組むことができます。このコントロールユニットには、次のような特長があります。（白黒CCDカメラSE363及びTFE273も使用可能です。）

回カメラとコントロールユニットの間の接続は、同軸ケーブル１本（3C−2Vまたは5C−2V）だけです。従って、配線工事が容易です。

回コントロールユニットには、最大８台のカメラが接続できますので、死角のない映像が得られます。

回A・B２つの４分割画面を切り換えて、１台のモニターテレビに８台分の映像を表示できます。また、１画面に拡大することもできます。

回映像出力(1)及び(2)の２系統の出力回路を持ち、独立して画面切り換えができます。

回映像出力（スルー出力）カメラA１…A４、B１…B４の８つのカメラのスルー出力を持ち、独立してモニターテレビでの表示ができます。

回VTRを接続することができ、テレビをカメラ用のモニターとしてもVTRの再生用としても使用できます。

回メニュー画面により種々の設定が可能です。

- 各カメラ毎にタイトル（１画面６文字）が入れられます。（スルー映像出力にはタイトルは表示されません。）
- シーケンス切り換えモード設定。
- アラーム動作モードの設定。
- A画面固定モードの設定。

２．お使いになるまえに

１．このコントロールユニットSC−825に接続できるカメラは、当社製カラーCCDカメラSN403、TSN403、TSN273E、TSN273、TFN273及び白黒CCDカメラSE363、TFE273だけです。

２．ケースは開けないで下さい。
内部スイッチの切り換えが必要な場合は、必ず販売店担当者にお申しつけ下さい。

３．ご使用になる環境には十分ご注意下さい。
内部温度が上昇した場合には、安全回路が動作して、電源を遮断します。安全回路が動作したときは、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、設置場所を変えるとか、室温を下げるなどの対策をして下さい。

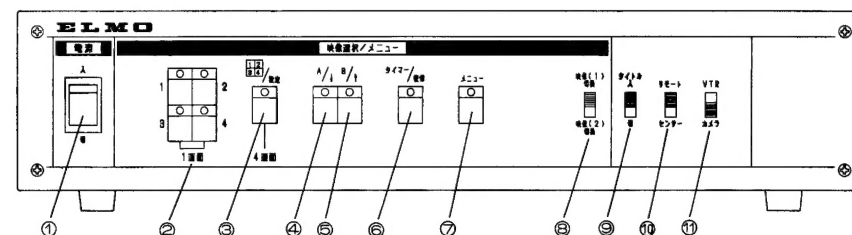
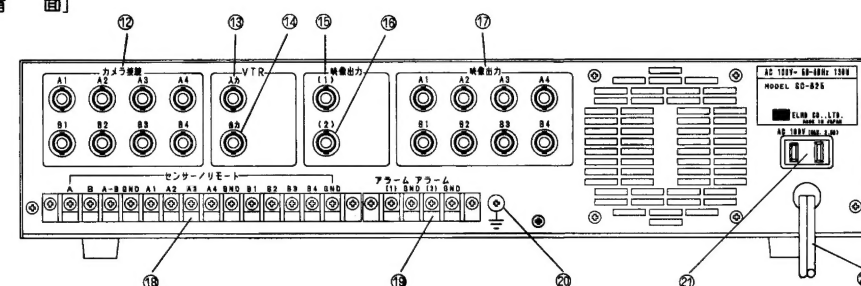
使用周囲条件
温度−10℃〜40℃、湿度30%〜90%（結露しないこと）

４．ほこりの多い場所や、油煙、蒸気、直射日光のあたる場所では、使用しないで下さい。

５．特にほこりが多くない場所でも通風孔にほこりがたまる場合があります。この場合冷却が妨げられ内部温度が上昇して安全回路が動作して電源を遮断します。
電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、通風孔のほこりを除去して下さい。
通風孔のほこりの掃除は年１回は実施することをお勧めします。
但し、ケース内部の掃除は販売店担当者にお申しつけ下さい。

６．万一異常が発生した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へご連絡下さい。
修理は専門の技術者におまかせ下さい。

３．各部のなまえと働き

［前　面］

［背　面］

① **電源スイッチ**
コントロールユニット本体及び、接続されているカメラの電源をON／OFFします。

② **１画面スイッチ１〜４**
接続されているカメラの内の１台の映像を、モニター全体に１画面表示するときに押します。

③ **４画面スイッチ**
接続されているカメラの内の４台（A１〜A４または、B１〜B４）の映像を４分割画面で表示するときに押します。
メニューモード時［設定］スイッチを兼用します。

④ **Aブロック選択スイッチ**
Aブロック側に接続されているカメラ（A１〜A４）を選択するときに押します。
メニューモード時［⬇］スイッチを兼用します。

⑤ **Bブロック選択スイッチ**
Bブロック側に接続されているカメラ（B１〜B４）を選択するときに押します。
メニューモード時［⬆］スイッチを兼用します。

⑥ **タイマースイッチ**
プログラムで設定された内容でシーケンス切り換えするときに押します。任意の１画面あるいは４画面を選択したときに解除されます。
メニューモード時［復帰］スイッチを兼用します。

⑦ **メニュースイッチ**
メニュー画面を呼び出し種々のプログラムを設定するときに押します。
（11ページの６、プログラムの設定のしかた参照）

⑧ **切換選択スイッチ**
映像出力(1)の画面選択をする場合
⑮映像出力(1)は②～⑥のスイッチで画面を切り換えることができます。
⑯映像出力(2)は⑱に接続したリモートコントローラで画面を切り換えることができます。
映像出力(2)の画面選択をする場合
⑧切換選択スイッチを映像(2)切換側にして、⑩センサ／リモート切換スイッチをセンサー側にした時に限り②～⑥のスイッチで⑯映像出力(2)の画面を切り換えることができます。

⑨ **タイトル入／切スイッチ**
プログラムで設定された各カメラ毎のタイトルをモニター上に表示するとき「入」側にします。

⑩ **センサー／リモート切換スイッチ**
センサー／リモート入力端子⑱の入力モードを決定するスイッチです。
このスイッチを、センサー側にすると⑱はセンサー入力モードとなり、リモート側にすると、リモート入力モードとなります。

⑪ **VTR／カメラ切換スイッチ**
映像出力(1)端子⑮に出力する信号を、切り換えるスイッチです。カメラ側にすると、カメラの映像が出力され、VTR側にすると、VTRからの再生画が、出力されます。

⑫ **カメラ接続端子**
カメラのDC／VIDEO端子と接続します。

⑬ **VTR入力端子**
VTRの映像出力端子に接続します。

⑭ **VTR出力端子**
VTRの映像入力端子に接続します。

⑮ **映像出力(1)端子**
1台目のモニターテレビの映像入力端子に接続します。

⑯ **映像出力(2)端子**
2台目のモニターテレビの映像入力端子に接続します。

⑰ **映像出力(スルー出力) カメラA1…A4、B1…B4**
モニターテレビの映像入力端子に接続します。
但し、このスルー映像出力にはタイトルは入りません。

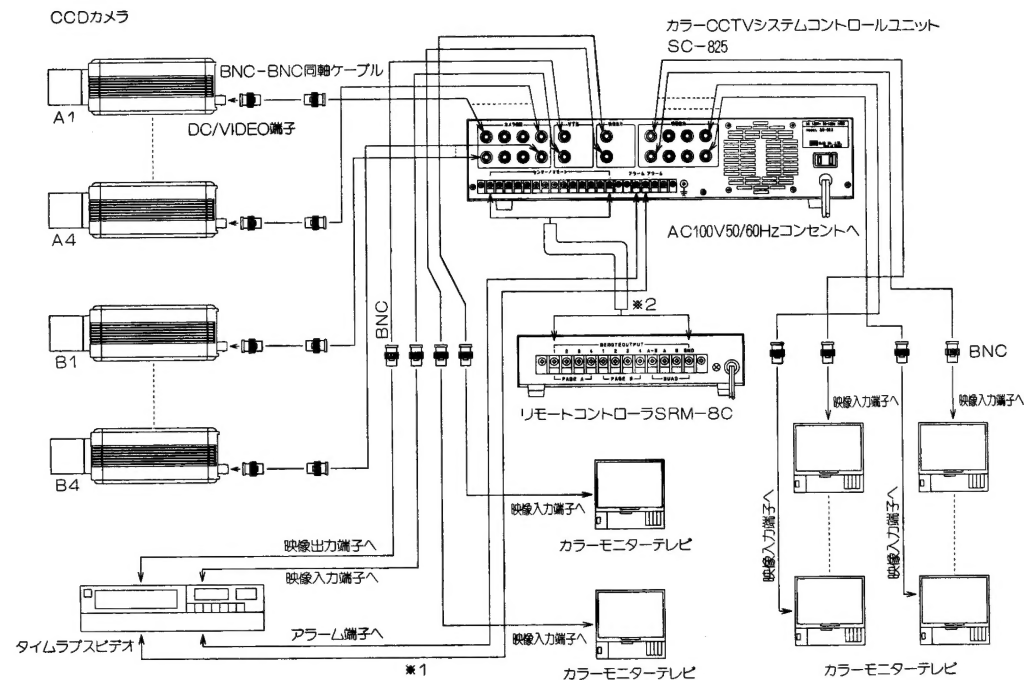
⑱ **センサー／リモート入力端子**
センサーあるいは別売りのリモートコントローラSRM−8Cと、接続します。

⑲ **アラーム出力**
下記の状態でローレベルが出力されます。
・アラーム(1)出力…任意の1画面を選択したとき
(ただしシーケンス切り換えによるものを除く)
・アラーム(2)出力…任意の1画面を選択したとき

⑳ **接地端子**
接地して下さい。

㉑ **サービスコンセント**
AC100V、50／60Hz、最大2.5Aまでの機器の電源が取れます。
電源スイッチと連動していません。

㉒ **電源コード**
AC100V、50／60Hzのコンセントに接続して下さい。

4．接続のしかた

注、＊1、2の結線はAWG22以上の電線をご利用下さい。

1．カメラとの接続

(1) カメラ接続端子⑫とカメラの「DC／VIDEO端子」とを、BNC−BNC同軸ケーブルで接続します。
(2) 映像出力端子⑮、⑯、⑰をモニターテレビの映像入力に同軸ケーブルで接続して下さい。

〈注1〉接続は、必ず電源を切ってから行って下さい。
〈注2〉コントロールユニットSC−825に接続できるカメラは、当社製カラーCCDカメラSN403、TSN403、TSN273E、TSN273、TFN273及び白黒CCDカメラSE363、TFE273だけです。
〈注3〉コントロールユニットの電源が入っているときに、コネクタの抜き差しをしないでください。異常検出回路が働いて、カメラに電源が供給されなくなります。
〈注4〉カメラケーブルの長さと種類によって、10ページ5、のような制限やスイッチ設定が必要です。ケーブルの選定や、スイッチ設定は、販売店担当者におまかせ下さい。
〈注5〉タイトルの表示が不要の場合は、⑨タイトル入／切スイッチを切側にして下さい。表示が消えます。
〈注6〉カメラの接続台数が8台未満の場合、13ページに示した画面固定の設定によりページロックを利用すると、効果的です。
例えば、カメラの台数が7台の場合、カメラをA1～A4と、B1～B3へ接続すると、B4が空になります。このときにページロック設定の4番をL側にすると、B4のカメラが選択されても、A4のカメラの映像が表示されるようになります。次ページに、参考例を示します。

カメラ使用台数	カメラを接続する端子（○印）								ページロック設定			
	Aブロック				Bブロック							
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
8　台	○	○	○	○	○	○	○	○	U	U	U	U
7　台	○	○	○	○	○	○	○		U	U	U	L
6　台	○	○	○	○	○	○			U	U	L	L
5　台	○	○	○	○	○				U	L	L	L
4　台	○	○	○	○					L	L	L	L

2．VTRとの接続

(1)　コントロールユニットの⑬VTR映像入力端子をVTRの映像出力端子に接続して下さい。
(2)　コントロールユニットの⑭VTR映像出力端子をVTRの映像入力端子に接続して下さい。
(3)　アラーム出力の接続
7ページの⑲の項で示した状態になると、⑲アラーム出力端子が、ローレベルとなります。
タイムラプスVTRの所定の端子に⑲を接続すると便利な利用ができます。詳細はVTRの取扱い説明書をご覧下さい。
〈注1〉接続は、必ず電源を切ってから行って下さい。
〈注2〉アラーム出力の出力容量は、最大でDC24V、ローレベル時のシンク電流500mAで、極性があります。極性に注意して下さい。
〈注3〉VTRの再生画を見る時は、⑪VTR／カメラ切換スイッチをVTR側にして下さい。
〈注4〉アラーム(1)出力は映像出力(1)の画面選択により出力され、アラーム(2)出力は映像出力(2)の画面選択により出力されます。

3．リモートコントロールユニットSRM−8Cとの接続

(1)　コントロールユニットの⑱センサー/リモート入力と、リモートコントロールユニットSRM−8Cの③リモート出力とを接続します。
(2)　⑩のセンサー/リモート切換スイッチを、リモート側に切り換えます。
〈注1〉接続は、必ず電源を切ってから行って下さい。
〈注2〉リモート切り換えは映像出力(2)側のみ有効となります。

SC−825 センサー／リモート入力端子	SRM−8C リモート出力端子	
A	A	QUAD
B	B	
A↔B	A↔B	
A1	1	PAGE　A
A2	2	
A3	3	
A4	4	
B1	1	PAGE　B
B2	2	
B3	3	
B4	4	
GND	GND	

4．センサーとの接続

(1)　センサーを、⑱のセンサー／リモート入力端子に接続して下さい。
(2)　⑩のセンサー／リモート切換スイッチを、センサー側に切り換えます。
(3)　センサー入力があると、映像出力(1)及び映像出力(2)の出力を入力のあったカメラに切り換え、⑨のタイトル入／切スイッチによらずタイトルを点滅表示します。
(4)　上記(3)の状態は、一定復帰時間後自動的に、センサー切り換えの直前の状態に、復帰します。
復帰時間は、プログラムにより設定が可能です。出荷時は8秒に設定されています。
〈注1〉接続は、必ず電源を切ってから行って下さい。
〈注2〉センサーは無電圧メーク接点出力のものをお使い下さい。
〈注3〉電圧を出力する機器を接続しますと、本機の故障の原因となりますので、お使いにならないで下さい。
〈注4〉センサー入力があり、自動復帰する前に、新たに別のセンサーからの入力があった場合には、後の入力に従って、映像が切り換わります。（後優先）

5．シャーシ内スイッチについて

(1)　ケーブルの長さと、映像高域補正スイッチについて

ケーブルの長さ	ご使用になれるケーブルの種類	カメラ後部のCABLE LENGTHスイッチ設定	コントロールユニット内部の映像高域スイッチ設定
200m未満	3C−2Vまたは5C−2V	SHORT	SHORT
200～250m	5C−2V	SHORT	SHORT
250～500m	5C−2V	LONG	LONG

出荷時の設定は、カメラ、コントロールユニットともに「SHORT」です。
〈注1〉ケーブルの選定や、スイッチの設定は、販売店担当者におまかせ下さい。
〈注2〉上カバーを開ける前には、必ず、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントより抜いてから、行って下さい。

5．使い方

1．各機器を正しく接続します。
2．電源スイッチ①をONにします。（入側に設定）
3．電源立上げ時は、タイマーによる自動切換モード（シーケンスモード）となります。必要な画面設定をして、ご使用下さい。
4．センサーとの接続の項で、述べましたように、センサー入力があると、自動的に映像を切り換え、タイトルを点滅表示します。設定したアラーム時間後自動的にもとの状態に復帰しますが、その間に②～⑥のカメラ選択スイッチを操作したときは、その操作を優先し、アラーム動作を停止します。
5．電源OFF後、再度電源をONする場合、約5秒以上経過してから行って下さい。
6．コントロールユニットをEIAラックに組み込む場合、別売りの2U取付金具ERM−02Uをご使用下さい。

●取付けかた
(1)　側面の前側にある上カバー取付ネジ4×10（左右各2本）を取り外します。
(2)　ERM−02Uを(1)で取り外したネジで、取り付けてください。
(3)　コントロールユニット底面のゴム足4個を、取り外します。
(4)　ERM−02U付属のかざりワッシャー付きネジで、EIAラックに取り付けて下さい。

6．プログラムの設定のしかた

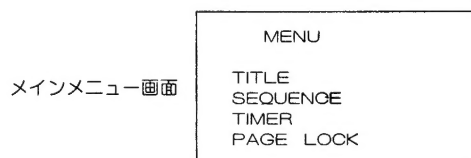
本コントロールユニットはモニター上でメニュー画面を見ながら様々な設定をすることができます。プログラム設定できる内容は下記の通りです。

(1) TITLE……………各カメラのタイトルの設定
(2) SEQUENCE……内蔵タイマーによる自動切換（シーケンス切換）の設定
(3) TIMER……………自動切換時間の設定、アラーム自動復帰時間の設定
(4) PAGE LOCK…画面固定（Aページ固定）

1．メニュー画面の呼び出し

(1) メニュースイッチ⑦を押します。
(2) モニター上の映像はその時出力されていた映像に固定されて図のようなメニュー画面が現れます。(以下メインメニュー画面と呼びます。)
(3) カーソル「>」を[⬇]スイッチまたは[⬆]スイッチで動かして設定したい項目の前に置き[設定]スイッチを押して下さい。次のメニュー画面に進みます。
(4) またメインメニュー画面時に再度メニュースイッチ⑦を押すとメニューに入る直前の状態に復帰します。

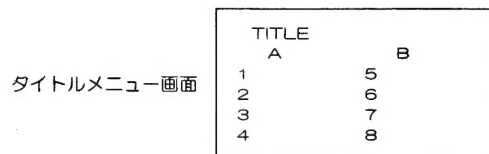
メインメニュー画面

```
  MENU

TITLE
SEQUENCE
TIMER
PAGE  LOCK
```

2．タイトルの設定

(1) メインメニューを呼び出しカーソルを「TITLE」の位置に持って行き[設定]スイッチを押すと図の様なメニュー画面が現れます。(以下タイトル画面と呼びます。)
(2) カーソル「>」を[⬇]スイッチまたは[⬆]スイッチで動かして、タイトルを入力したいカメラポジションの前に持って行き[設定]スイッチを押します。
(3) 1文字目が点滅して入力状態となります。
(4) 文字選択は[⬇]スイッチ（順送り）または[⬆]スイッチ（逆送り）を押して、必要な文字が点滅したところで[設定]スイッチを押します。
（設定可能文字　A、B、…、N、P、…、Z、0、1、…、9、：、<、>、ー、.、,、ブランク）
(5) 1文字が確定して、2文字目が点滅して入力状態となります。
(6) 最大6文字まで設定可能なので、同様な操作で6文字目まで設定します。
(7) 6文字目を確定するとカーソルが次のカメラの位置に移動します。(2)～(6)を繰り返して必要な箇所を入力します。
(8) カーソルの動かせる状態で（(2)の状態で）[復帰]スイッチを押すとメインメニューに戻ります。

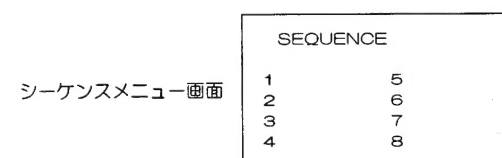
〈注〉(3)～(5)の状態で[復帰]スイッチを押すと(2)の状態に戻ります。但し、それまでに設定した内容は記憶され有効となります。

タイトルメニュー画面

```
 TITLE
  A          B
1          5
2          6
3          7
4          8
```

3．シーケンス切り換え設定

(1) メインメニューを呼び出しカーソルを「SEQUENCE」の位置に持って行き[設定]スイッチを押すと図の様なメニュー画面が現れます。(以下シーケンスメニュー画面と呼びます。)
(2) 1、2、…、8が設定できるステップを表します。最大8ステップまで設定できます。各ステップの番号の順番に自動切り換えされます。
(3) カーソル「>」を[⬇]スイッチまたは[⬆]スイッチで動かして、設定したいステップの番号の前に持って行き[設定]スイッチを押します。
(4) その位置のカメラNo.が点滅して設定可能な状態となります。
(5) カメラNo.の選択は[⬇]スイッチ（順送り）または[⬆]スイッチ（逆送り）で動かして必要なカメラNo.が点滅したところで[設定]スイッチを押します。
（設定可能なカメラNo.はA1、～、A4、B1、～、B4、AQ、BQ、SKです。）
AQ…Aページ4画面表示　　BQ…Bページ4画面表示
SK…スキップして表示しません（ただしステップ1では設定できません）
(6) 設定が確定して、カーソルは次のステップの位置に移動しますので(3)～(5)を繰り返し最大8ステップまで設定します。不要な分は「SK」を設定すれば表示されません。
(7) カーソルの動かせる状態（(6)の状態）で[復帰]スイッチを押すとメインメニューに戻ります。カメラNo.が点滅している状態すなわち確定する前に[復帰]スイッチを押しますと設定状態から抜け出すことができますがその時点で点滅していたカメラNo.は記憶され有効となります。

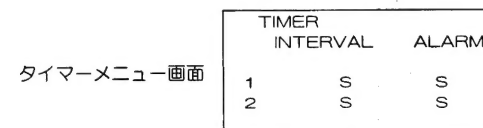
シーケンスメニュー画面

```
 SEQUENCE

1          5
2          6
3          7
4          8
```

〈注1〉(4)の状態で[復帰]スイッチを押すと(6)の状態に戻りますが、その時点で点滅していたカメラNo.は記憶され有効となります。
〈注2〉シーケンス設定は映像出力(1)側に対してのみ行なうことができます。映像出力(2)側ではここでの設定にかかわらず電源立ち上げ時A4画面↔B4画面となります。

4．シーケンス切り換え時間の設定及びアラーム自動復帰時間の設定

(1) メインメニューを呼び出しカーソルを「TIMER」の位置に持って行き[設定]スイッチを押すと図の様なメニュー画面が現れます。(以下タイマーメニュー画面と呼びます。)
(2) INTERVAL ………シーケンス切り換え時間（単位は秒）
1、2、4、8、16、32、64秒に設定可能
ALARM ……………アラーム自動復帰時間（単位は秒）
1、2、4、8、16、32、64、128、INFに設定可能（ただしINFでは復帰しません。）
1…………………………映像出力(1)側の設定　　2…………………………映像出力(2)側の設定
(3) カーソル「>」を[⬇]スイッチまたは[⬆]スイッチで動かして、設定したい箇所に持って行き[設定]スイッチを押します。
(4) その位置の設定時間が点滅して設定可能な状態となります。
(5) 設定時間の選択は[⬇]スイッチ（順送り）または[⬆]スイッチ（逆送り）で順次送り設定したい時間が点滅したところで[設定]スイッチを押します。
(6) 設定が確定しカーソルは次の箇所に進みますので(3)～(5)を繰り返します。
(7) カーソルの動かせる状態（(6)の状態）で[復帰]スイッチを押すとメインメニューに戻ります。(4)の状態で[復帰]スイッチを押すと(6)の状態に戻りますが直前に点滅していた内容は記憶され有効となります。

タイマーメニュー画面

```
 TIMER
   INTERVAL     ALARM

1      S          S
2      S          S
```

5. 画面固定の設定

(1) メインメニューを呼び出しカーソルを「PAGE　LOCK」の位置に持って行き 設定 スイッチを押すと図の様なメニュー画面が現れます。（以下ページロックメニュー画面と呼びます。）

(2) 1、2、3、4がそれぞれのカメラ1、カメラ2、カメラ3、カメラ4を表します。これをUまたはLに設定することにより画面固定ができます。
L…………ロック（Aページ画面に固定されます）
U…………アンロック（画面固定されません）

(3) カーソル「>」を ⬇ スイッチまたは ⬆ スイッチで動かして、設定したいカメラの位置に持って行き 設定 スイッチを押します。

(4) その位置でLまたはUが点滅して設定可能な状態となります。

(5) LまたはUの選択は ⬇ スイッチ（順送り）または ⬆ スイッチ（逆送り）で順次送り 設定 スイッチを押します。

(6) 設定が確定し、カーソルは次の箇所に進みますので(3)～(5)を繰り返し必要な設定をします。

(7) カーソルの動かせる状態（(6)の状態）で 復帰 スイッチを押すとメインメニューに戻ります。(4)の状態で 復帰 スイッチを押すと(6)の状態に戻りますが直前に点滅していた内容は記憶され有効となります。

ページロックメニュー画面

```
PAGE  LOCK

1
2
3
4
```

6. 工場出荷状態

```
TITLE
  A         B
1 CAM-A1  5 CAM-B1
2 CAM-A2  6 CAM-B2
3 CAM-A3  7 CAM-B3
4 CAM-A4  8 CAM-B4
```

```
SEQUENCE

1  AQ    5  SK
2  BQ    6  SK
3  SK    7  SK
4  SK    8  SK
```

```
TIMER
INTERVAL    ALARM

1    2 S     8 S
2    2 S     8 S
```

```
PAGE  LOCK

1     U
2     U
3     U
4     U
```

7. 保証と修理サービスについて

1. 保証書について
保証書は販売店からお渡しいたしますから必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みのうえ大切に保存して下さい。
保証期間……お求めの日から一年間です。

2. 保証期間中に修理を依頼されるとき
お買い上げの販売店にご相談下さい。保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
なお、この場合必ず保証書をご提示下さい。

3. ご連絡していただきたい内容
・ご住所・ご氏名・電話番号
・ご購入日（保証書をご覧下さい）
・故障または異常の内容

4. 保証期間経過後の修理
保証期間経過後、修理を依頼されるときはお求めの販売店に、まずご相談下さい。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

5. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お求めの販売店にお問い合わせ下さい。

8. 故障かな!?と思われたとき

症　状	調べるところ
映像が出ない	○電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか? ○ビデオケーブルは、正しく接続されていますか? ○VTR／カメラ切換スイッチは、正しく設定されていますか?
タイトルが表示されない	○タイトル入／切スイッチが切になっていませんか?
動作中に映像が消えた	○通風孔が物やほこりでふさがれていませんか? （安全回路が働いて停止します。物やほこりを除去して下さい。）

9. 仕様

項　目	仕　様
電源	AC100V±10%　50／60Hz
消費電力	130W（カメラ8台接続時）
適合カメラ	カラーCCDカメラSN403、TSN403、TSN273、TSN273E、TFN273 白黒CCDカメラ　SE363、TFE273
カメラ接続台数	最大8台（BNCコネクター×8）
伝送方式	シングルケーブル方式（電源、映像、同期信号）
ケーブル長	5C−2V：最大500m、（3C−2V：最大200m）
映像高域補正	SHORT（OFF）／LONG（ON）（内部切換スイッチ×8）
動作モード設定	タイトル　1カメラに最大6文字 シーケンス切換　最大8ステップ シーケンス切換時間　1～64s7段階で可変 アラーム自動復帰時間　1～128s8段階で可変、INFに設定で復帰せず 画面固定　Aページ固定可
映像出力	映像出力(1)　VBS　1V（p-p）　75Ω　BNC×1 映像出力(2)　VBS　1V（p-p）　75Ω　BNC×1 映像出力　カメラA1…A4、B1…B4（カメラスルー出力） VBS　1V（p-p）　75Ω　BNC×8 VTR出力　VBS　1V（p-p）　75Ω　BNC×1
映像入力	VTR入力　VBS　1V（p-p）　75Ω　BNC×1
センサー／リモート	センサー／リモート共用14P端子台 無電圧メーク接点出力に適合 センサー入力時画面を自動切換えし、設定時間後に通常動作に復帰
アラーム出力	オープンコレクター　DC24V　500mA以下　有極性 アラーム(1)出力　1画面選択時ローレベル出力（シーケンス切換除く） アラーム(2)出力　1画面選択ローレベル出力
サービスコンセント	1口　AC100V　50／60Hz　最大2.5A　電源スイッチ非連動
動作周囲温度	−10℃～40℃
動作周囲湿度	30%～90%（非結露）
外形寸法（突起部含まず）	幅420mm、高さ98（88）mm、奥行370mm
質量	約6.6kg
付属品	取扱説明書×1　保証書×1